

年度 2009	学期 前・後期	曜日・校時	前水2/後水2	必修選択	必修	単位数	1
授業科目/(英語名)		スポーツ演習(バスケットボール・卓球) Sport and Exercise					
対象年次	1 年次	講義形態	演習	教室	総合体育館		
対象学生(クラス等)		M11・12及びTa・b		科目分類	健康・スポーツ科学科目		
担当教員:小原達朗 /Eメールアドレス:labo@nagasaki-u.ac.jp /研究室:教育学部新館252号 /TEL:819-2294 / オフィスアワー: 金曜日 17 時～18 時							
担当教員(オムニバス科目等)							
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。 授業方法:本授業では、スポーツの実践とスポーツをする身体についてレクチャーと演習をとおして知ることをねらいとしている。したがって、毎回の授業は概ね前段の演習と後段のスポーツの実践によってすすめる。 授業到達目標:バスケットボールと卓球のスポーツ実践が受講者間で支障なくできること。演習で取上げた課題を理解し、実践できること。							
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) 演習においては、生涯にわたるからだ作りや健康維持のための理論と方法を11のテーマにわたって習得する。実技においては、バスケットボールは、リーグ戦方式によってゲームを楽しみながら個人技能とチームプレーの実践能力を高める。卓球では、各人のレベルに応じたパート戦によって主に個人技能の実践能力を高める。 第1回 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい) 第2回 演習:ストレッチング							